

## 中小企業者等金融円滑化への取組みについて

### ● 中小企業者等に対する金融の円滑化対応について

北上信用金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでいます。

これからも、地域から信頼される金融機関を目指すとともに、金融円滑化の推進に向けた取組みを一層強化してまいります。

#### 1. 対応措置の実施に関する方針の概要

##### (基本方針)

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。これらの対応措置の実施に関しては理事会で金融円滑化方針を決議の上、役職員一体となって取り組んでいます。

##### (態勢整備)

当金庫は、取組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

- ①態勢整備を図るため理事会等において決議した事項
  - ・基本方針、金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程等の策定
  - ・本部に金融円滑化管理責任者（担当理事）、営業店に金融円滑化管理担当者（副本支店長）及び相談窓口担当者等の配置
- ②お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うための態勢整備
  - ・中小企業相談支援チームを配置し、信用保証協会や中小企業再生支援協議会等との連携により支援に取り組んでいます。
- ③お客様の事業価値を見極める能力（目利き力）を向上させるための研修等
  - ・毎年度、本部・営業店の融資担当職員を「目利き力養成研修」、「企業再生支援実践講座」などの外部研修に派遣し目利き能力の向上に努めております。

#### 2. 対応措置の状況を適切に把握するための体制整備の概要

##### (本部における推進・管理体制)

- ①金融円滑化管理体制を整備・確立するための金融円滑化管理全般を統括する部門を審査部とし、金融円滑化管理部門の担当理事を金融円滑化管理責任者に任命しております。
- ②常務会は、金融円滑化管理責任者からの報告に基づき、金融円滑化管理に関する重要な事項について協議し、必要ある場合は理事会に付議・報告しております。
- ③金融円滑化に係る最終意思決定機関を理事会としております。

##### (営業店における推進・管理体制)

各営業店に、金融の円滑化を図るため「金融円滑化相談窓口」を設置し、副本支店長を金融円滑化管理担当者としております。

##### (記録作成・保管管理)

- ①お客様から条件変更等の相談・申込に対して、その内容を所定の様式に記録し、進捗管理を行っております。
- ②お客様からの貸付条件変更の申込に対して、謝絶や取下げがあった場合には、お客様への説明内容を所定の用紙に記録保管しております。
- ③統括部署は申込状況を営業店から随時報告を受け、定期的に取りまとめ金融円滑化管理責任者に報告し、金融円滑化管理責任者は常務会へ報告し役職員一体となって取り組んでいます。

#### 3. 対応措置に係る苦情相談を適切に行うための体制整備の概要

お客様からの貸付条件の変更等に関する苦情をお受けするため、本部審査部審査課に「苦情相談専用窓口」を設置するとともに、各営業店に苦情受付担当者を配置しております。また、苦情相談をお受けした場合には、その内容を法令等に基づき適切に記録・保存しております。

#### 4. お客様の経営改善または再生のための支援を適切に行うための体制整備の概要

- ①お客様の経営相談・経営指導及び経営改善に向けた取り組みに関するきめ細かな支援を行うため、中小企業相談支援チームを設置しております。
- ②お客様の経営改善計画の策定や問題解決のため、営業店は、面談等により十分な実態把握のうえ助言指導を行い、経営改善計画の策定が困難な場合は策定支援を行ってまいります。
- ③お客様の事業価値を適切に見極めるための能力（目利き能力）の向上のため、役職員に対する研修等を積極的に実施し、コンサルティング機能強化に努めております。



## ● 貸付の条件の変更等の実施状況

平成25年度の実績は以下の通りです。

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額  
〔中小企業のお客様向けの貸付債権〕

(単位：百万円)

	平成25年 6 月末	平成25年 9 月末	平成25年12月末	平成26年 3 月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	19,522	20,701	21,698	22,520
うち、実行に係る貸付債権の額	17,819	18,841	19,827	20,419
うち、謝絶に係る貸付債権の額	941	975	983	1,127
うち、審査中の貸付債権の額	58	181	184	247
うち、取下げに係る貸付債権の額	703	703	703	725

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数  
〔中小企業のお客様向けの貸付債権〕

(単位：件)

	平成25年 6 月末	平成25年 9 月末	平成25年12月末	平成26年 3 月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	843	895	926	975
うち、実行に係る貸付債権の数	745	791	823	865
うち、謝絶に係る貸付債権の数	54	56	57	61
うち、審査中の貸付債権の数	6	10	8	9
うち、取下げに係る貸付債権の数	38	38	38	40

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額  
〔住宅資金お借入のお客様向け貸付債権〕

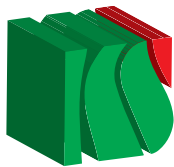
(単位：百万円)

	平成25年 6 月末	平成25年 9 月末	平成25年12月末	平成26年 3 月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	373	413	423	429
うち、実行に係る貸付債権の額	280	321	321	325
うち、謝絶に係る貸付債権の額	32	32	32	42
うち、審査中の貸付債権の額	0	0	9	1
うち、取下げに係る貸付債権の額	60	60	60	60

貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数  
〔住宅資金お借入のお客様向け貸付債権〕

(単位：件)

	平成25年 6 月末	平成25年 9 月末	平成25年12月末	平成26年 3 月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	40	42	43	45
うち、実行に係る貸付債権の数	31	33	33	34
うち、謝絶に係る貸付債権の数	3	3	3	4
うち、審査中の貸付債権の数	0	0	1	1
うち、取下げに係る貸付債権の数	6	6	6	6



## 中小企業の再生と地域経済の活性化に向けて

### ● 地域密着型金融推進への取組みについて（平成25年4月～平成26年4月（平成25年度）の状況）

平成15年度以降、金融庁が取りまとめた2次にわたるアクションプログラムのもと、平成17年度から平成18年度を地域密着型金融推進計画の重点強化期間として、地域密着型金融の機能強化に向けた取組みを積極的に進めてまいりました。平成19年度以降についても引き続き、当金庫独自に地域密着型金融推進の計画を策定し、中小企業の経営の改善及び、地域の活性化に取り組んでおります。地域密着型金融推進の取組方針につきましては4ページを参照願います。

#### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 中小企業相談支援チームを中心として支援先企業の経営改善に取り組んでおります。
- 「経営者セミナー」「次世代経営塾」等を開催し、取引先企業の経営相談・支援機能の強化に努めております。

- ・本部審査部と営業店の店長及び融資担当役席者で組織した中小企業相談支援チームが主体となり、支援先企業の経営改善の強化に取り組みました。平成25年度は、支援先企業26先選定し、事業再生計画策定の指導および事業再生計画の進捗管理を実施したほか、岩手県中小企業再生支援協議会等外部機関と連携や岩手県信用保証協会との協調支援などにより、支援先企業の経営改善に取り組めました。
- ・中小企業庁、北上市、当金庫の主催により地元製造業の活性化と地域経済の発展を目的として施策した「ものづくり補助金」「創業補助金」の活用意見交換会を開催しました。（平成25年6月 参加者50名）（ものづくり補助金実績5件、創業補助金実績7件）

#### ◆平成25年度地域密着型金融推進の取組み実績

（単位：先）

期初 債務者数	うち経営改善 支援取組み			経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画策定率
	先数	うちランクアップ 先数	うち再生計画 策定先数			
A	B	C	D	B/A	C/B	D/B
1,062	26	0	26	2.4%	0.0%	100.0%

（単位：先）

創業・新事業支援融資先数	16	中小企業再生支援協議会の活用 （再生計画策定先数）	5
ビジネスマッチングの成約件数	2	動産・債権譲渡担保融資（ABL）	1

- ・平成25年6月に開講した第4期「きたしん次世代経営塾」の勉強会を6月、7月、9月、12月の4回開催したほか、「ビジネスマッチ東北2013」の視察や懇親会を実施しました。「きたしん次世代経営塾」は若手経営者、次世代後継者の経営力強化と経営者同士の新たなネットワーク作りを目的として設立しました。経営コンサルタントによるセミナーやグループ討議、さらには受講者同士の情報交換の場を提供し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取り組めました。
- ・平成25年11月に「北上信用金庫経営者セミナー」を開催しました。同セミナーは取引先への経営相談・支援機能の強化を目的に平成8年から毎年継続的に実施しております。



経営者セミナー



第4期 きたしん次世代経営塾



ビジネスマッチ東北2013 視察

#### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産や第三者保証人等に過度に依存せず、定性情報を含めた地域での情報を活かして、取引先企業の事業価値を見極めた融資等の推進に取り組んでおります。
- 取引先企業のそれぞれの状況に応じた資金調達の多様化に取り組んでおります。
- 取引先企業の事業価値を見極める能力を向上させるため、各種研修への参加や研修の伝講会等を通して人材の育成に取り組んでおります。



- ・課題解決型金融推進・強化をめざした人材育成を図るため、全国信用金庫協会や東北地区信用金庫協会、岩手県信用金庫協会等が主催する外部研修や花北法人会社会人セミナーに職員を派遣したほか、派遣した職員による伝講会を実施し、習得知識、手法の共有化を図りました。
- ・NPO法人日本不動産鑑定理事長久保田清氏を講師に招き、事業価値を見極める能力の向上や資金調達の多様化における知識の習得を目的として「動産評価を活かした事業再生と出口戦略」の勉強会を開催しました。(平成25年5月、参加者63名) また、ABL(動産・債権譲渡担保融資)を推し進めるため、平成26年3月に職員1名が日本不動産鑑定主催の動産評価アドバイザー認定試験を受験し、動産アドバイザーとして認定を受け、当金庫の有資格者は2名となりました。(ABL実績1件)
- ・東日本大震災からの復興の一環として信金中央金庫、信金キャピタル㈱と連携を図り、被災地域で再生に取り組む中小企業を支援するための復興支援ファンド「しんきんの絆」(劣後ローン)を推進しました。(しんきんの絆実績1件)
- ・中小企業金融の実務の円滑化を通して日本経済の活性化に資することを目的に策定された「経営者保証に関するガイドライン」への適切な対応のための態勢整備に取り組みました。

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的支援等を通じて、地域で積極的な役割を果たしてまいります。
- 地域の次世代を担う世代や金融犯罪の標的になりやすい高齢者などへの「金融教育」実施による地域社会への金融知識の普及や、各種の金融相談等に取組んでおります。

- ・平成26年1月に「北上信用金庫市政懇談会」を開催しました。「同市政懇談会」は平成7年より継続して開催しております。北上市長高橋敏彦氏より「北上市政の現状と展望」について講演をいただき、参加した取引先企業との間で、地域の諸問題・課題等について意見交換を行っております。
- ・「しんきんマネースクール」を中学生、高校生を対象に開催し、「お金の大切さ、働くことの大切さ、多重債務の危険性」について授業を行いました。また、模擬紙幣を使い、1億円の重さを体感したり、お札の数え方などを学びました。(西和賀町立湯田中学校、専修大学北上高等学校)
- ・しんきんマネースクールの一環として北上青年会議所主催の「鬼っジョブ～北上おしごとパーク」へ出展し、市内小学生に対して窓口業務及びお札の数え方についての体験を実施しました。(平成25年8月、参加者78名)
- ・「振り込め詐欺」被害防止運動を8月、12月の年金支給日に実施しました。全店ATMコーナーに職員を配置し、見回りを強化するとともに、金融犯罪防止を呼びかけました。また、渉外活動においても、年金受給者への定期訪問で金融犯罪への注意喚起を呼びかけました。
- ・「認知症サポーター養成講座」を受講した職員を全店舗に認知症サポーターとして、全店に配置しております。高齢化社会の中で認知症に対する正しい知識を学び、認知症の方やそのご家族、そして高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。
- ・過疎化や少子高齢化、地域産業衰退等の課題が山積する西和賀町で、地域資源を活用した観光や農林業の振興を具体化させることを目的として、平成24年9月に、当金庫と西和賀町観光関係団体、信金中央金庫が共同で「西和賀町観光振興コンサルティング検討委員会」を立ち上げました。平成25年3月には西和賀町に対して中間報告会、平成25年7月には最終報告会を開催しました。その後は検討した内容を行動に移す実行委員会を発足し、各種イベントの企画、運営を行っており、平成26年3月には冬のイベントとして雪を利用した「春出し競争2014」を実施しております。(参加者65人) 当金庫はこれからもイベントの協力・支援を行ってまいります。



北上信用金庫市政懇談会



西和賀町観光振興コンサルティング  
検討委員会 最終報告会



西和賀町地域振興支援事業イベント  
春出し競争2014



しんきんマネースクール  
(専修大学北上高等学校)

### ● 東日本大震災に対する対応

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。当金庫では、地域の復旧・復興に向けて全力を上げて皆様を応援してまいります。お気軽にご相談ください。

#### 1. 「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」の取扱い

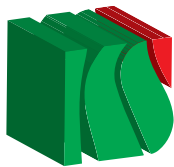
東日本大震災にかかる震災遺児・孤児の修学等を支援することを目的とした「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」の取扱いを平成25年6月3日から平成25年12月27日まで行いました。同定期積金は募集総額の0.25%相当額を義援金として募集し、16億9,950万円の契約をいただきました。寄付金は425万円となり、岩手県、宮城県及び福島県が設置している東日本大震災にかかる震災遺児・孤児の修学等を支援するための基金等に信用金庫の中央機関である信金中央金庫から寄付いたしました。

#### 2. 「災害復旧ローン」「岩手県中小企業復旧資金」の取扱い

震災により被害を受けられた地域の皆様の生活再建のための資金として「災害復旧ローン」と災害復旧に必要な設備資金、災害の影響を受け経営安定のために必要な運転資金として「岩手県中小企業復旧資金」の取扱いを行っております。

#### 3. 電力供給力低下に伴う節電対策

電力の供給力低下に伴う節電対策といたしまして、平成23年4月1日より平日のATMの稼働時間を短縮しております。平成26年6月30日現在のATM稼働時間は54ページの通りとなっております。お客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**北上信用金庫と地域社会** ～地域社会の発展と活性化をめざして～**当金庫の地域経済活性化への取組みについて**

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

**地域経済活性化のための  
お客様（会員様）への  
ご 融 資**

地元のお客様よりお預け入れいただいた大切な預金・積金は、地元で事業を営む事業者や個人のお客様にご融資することで、地域社会に還元しております。

**事業者のお客様**

円滑な事業継続のための  
事業資金

**DATA**

設備資金

11,788百万円

運転資金

18,720百万円

**個人のお客様**

車購入・教育等様々な  
ニーズにお応えする消費  
者ローン

**DATA**

3,308百万円

皆様の安定した暮らしの  
礎に住宅関連資金

**DATA**

7,613百万円

**会員数 10,724人**

お客様（会員様）

預金・積金

**DATA**

預金・積金

79,373百万円

出資金

313百万円

出資金

**DATA**

貸出金

45,639百万円

預貸率57.49%

貸出金

**地方公共団体**

北上市・西和賀町において道路整備事業・公園整備事業など公共施設の整備に活用される形で、地元の皆様に還元しております。

**DATA**

4,207百万円

**北上信用金庫**

常勤役職員数110名

店舗数9店舗

地域貢献

支援サービス

**DATA**

預け金

27,554百万円

有価証券

12,948百万円

預証率16.31%

その他運用

**支援サービス**

中小企業相談支援チームを設置し、お客様と親身になって話し合い、「企業再生」「創業支援」に向けて、金銭面だけではなく、生きた支援を心がけております。

お客様からお預かりした資金の一部を有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債はじめ公社債等で運用しております。

※データはすべて、平成26年3月末現在のものです。



## ● 地域貢献活動への取り組み

### 地域行事への参加・協力

北上の夏を彩る「みちのく芸能まつり市民パレード」への参加。  
各地域の諸行事への積極的な参加・協力。



みちのく芸能まつり市民パレード



本通り商店街夏祭り手伝い（本店）



河北新報錦秋湖マラソンボランティア  
（西和賀支店）

### 地域の未来を担う子供たちの健やかな成長を願って

少年サッカー大会、ソフトテニス大会、西和賀ジュニアSLSキー大会、  
野球部による少年野球教室、よいこのお絵かき大会、しんきんマネース  
クールの開催。



北上信用金庫杯ソフトテニス大会



しんきんマネースクール

### 文化活動

文化講演会、経営者セミナー、市政懇談会等の開催。



きたしん文化講演会

### 異業種交流・親睦を図る場の提供

きたしん会（きたしん会・信和  
会・西和賀しんきんクラブ・北上  
駅前しんきん友の会）・はばたき  
の会・ほほえみの会・きたしん健  
康友の会等を組織して、ゴルフ大  
会、ゲートボール大会、親睦旅行  
など様々なイベントを開催してお  
ります。



北上信用金庫ゴルフ大会

### 交通安全、環境への取り組み

街頭での交通安全指導、地域の清掃活動・花壇の植栽  
活動、西和賀町スノーパスターズボランティア等

#### ○本店

「新穀町商店街宵宮祭り」手伝い  
「本通り商店街夏祭り歩行者天国」催し手伝い  
春・秋全国交通安全運動における黒沢尻西小学校通学路での交通安全指導  
店外清掃活動

#### ○藤根支店

「佐野公園」清掃活動（年3回実施）  
「わがの里地域交流夏祭り」手伝い  
「藤根商店街納涼会」手伝い  
「社会福祉法人方光会感謝祭」手伝い

#### ○西和賀支店

「錦秋湖マラソン」手伝い  
「湯川温泉山菜フェスタ」手伝い  
「湯川温泉きのこまつり」手伝い  
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び  
黄色い羽配布事業への協力  
「雪あかり2013 inしわが」への参加

#### ○常盤台支店

「常盤台七夕まつり」への参加（七夕飾りの作製、夜店手伝い）  
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導

#### ○大堤支店

「社会福祉法人立正会夏祭り」手伝い  
大堤公園清掃活動

#### ○北上駅前支店

「黒沢尻26区駅前大通り花壇植栽活動」への参加  
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力  
「しんきんゲートボール大会」開催

#### ○柳原支店

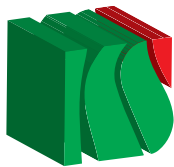
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「特別養護老人施設いいとよ夏祭り」参加手伝い

#### ○むらさきの支店

「特別養護老人施設いいとよ」慰問活動

#### ○東支店

春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「山の神社奉納祭大演芸会」への参加  
「しんきんゲートボール大会」開催



## 地域社会の発展と活性化をめざして

### トピックス

平成25年

- 4月21日 第11回北上信用金庫杯少年サッカー大会  
(北上総合運動公園) (参加14チーム、232名)
- 6月3日 サマーキャンペーン期間限定定期預金「サマー2013」  
取扱い ～8月30日  
期間限定定期積金「しんきん東日本大震災こども応援  
定期積金」取扱い ～12月27日
- 6月7日 総代モニター会 (ホテルシティプラザ北上) (出席51名)
- 6月12日 第4期「きたしん次世代経営塾」開講式 第1回勉強会  
(プランニュー北上) (今年度受講者35名)
- 6月14日 第65回通常総代会(ホテルシティプラザ北上) (出席54名)
- 6月21日 「信用金庫の日」PR運動 (全店)
- 6月29日 第58回岩手県下信用金庫野球大会 (大迫野球場) ～30日  
当金庫優勝 (岩手県代表)
- 7月5日 平成24年度決算報告会 (職員) (北上オフィスプラザ)
- 7月14日 第39回北上信用金庫ゴルフ大会 (栗駒ゴルフ倶楽部、  
表彰式: ホテルシティプラザ北上) (参加197名)
- 7月17日 平成24年度決算報告会 (北上市様) (プランニュー北上)
- 7月23日 第4期「きたしん次世代経営塾」第2回勉強会  
(北上オフィスプラザ)  
平成24年度決算報告会 (報道機関様)  
(ホテルシティプラザ北上)
- 7月25日 西和賀町観光振興コンサルティング検討委員会  
最終報告会 (西和賀町湯夢プラザ)
- 7月27日 東北地区信用金庫協会野球大会  
(天童市スポーツセンター野球場) ～28日  
岩手県代表として出場 当金庫優勝
- 7月29日 平成24年度決算報告会 (西和賀町様) (ホテル対滝閣)
- 8月1日 「よいこのお絵かき大会」各店ロビー ～23日  
(作品486点展示)
- 8月2日 北上みちのく芸能まつり市民パレード参加  
本通り商店街夏祭り歩行者天国にて、アンパンマン  
握手会開催
- 8月15日 「振込め詐欺」被害防止運動 (全店)

- 8月24日 第26回北上信用金庫OB会定期総会・決算報告会  
(プランニュー北上)
- 9月6日 総代懇談会 (ホテルシティプラザ北上)
- 9月19日 第4期「きたしん次世代経営塾」第3回勉強会  
(北上オフィスプラザ)
- 10月17日 第20回きたしん文化講演会 (さくらホール)  
(聴講者1,023名) 講師: 由美かおる氏  
演題「心とからだの健康～西野流呼吸法」
- 11月7日 ビジネスマッチ東北2013 (夢メッセみやぎ)  
(当金庫お取引先出展企業6先、視察22名)  
きたしん健康友の会旅行「伊勢神宮と鳥羽、伊良湖めぐり」  
～9日 (参加41名)
- 11月12日 経営者セミナー (ホテルシティプラザ北上)  
(聴講者56名) 講師: 米田会計事務所 代表 米田正美 氏  
演題「会計を経営に活かす」
- 11月19日 しんきんマネースクール (専修大学北上高校)  
(受講生81名)
- 12月2日 ウィンターキャンペーン期間限定定期預金  
「ウィンター2013」取扱い ～1月31日
- 12月3日 岩手県信用金庫協会主催旅行「バンコク・アユタヤ王朝  
遺跡5日間の旅」～7日 (参加53名)
- 12月12日 第4期「きたしん次世代経営塾」第4回勉強会  
(プランニュー北上)
- 12月13日 「振込め詐欺」被害防止運動 (全店)

平成26年

- 1月10日 北上信用金庫市政懇談会 (ホテルシティプラザ北上)  
(参加267名)
- 1月13日 第13回北上信用金庫杯ソフトテニス大会  
(北上総合体育館) (参加90名)
- 1月22日 しんきんマネースクール (湯田中学校) (受講生25名)
- 2月5日 しんきんマネースクール (専修大学北上高校)  
(受講生72名)

北上信用金庫は、西和賀町を応援しています。

どこにも無い**四季**と**湯**の里 西和賀町

大自然の**彩り**  
西和賀自然のミュージアム

